実施概要

- 名称:ウッドデザイン賞2026
- 応募受付期間:2026年6月22日(月)10:00～ 7月31日(金)18:00
- 応募対象分野:建築・空間、技術・建材、プロダクツ、コミュニケーション、調査・研究の5分野
- 表彰部門

ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ&ワークスタイルを提案しているものが対象
ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象
ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

- 賞の構成　※2025実績、賞構成は変更の場合があります

最優秀賞／「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」 各1点
優秀賞／「林野庁長官賞」 数点×3部門
特別賞／「日本の技・文化特別賞」(日本ウッドデザイン協会会長賞) 数点
奨励賞／「審査委員長賞」 数点×3部門
ウッドデザイン賞(入賞)／二次審査を通過したものすべて

※賞構成は2025実績。

最優秀賞【農林水産大臣賞】1点
最優秀賞【経済産業大臣賞】1点
最優秀賞【国土交通大臣賞】1点
最優秀賞【環境大臣賞】1点
※すべての入賞の中から最も優れた作品

ライフスタイルデザイン部門
- 優秀賞 数点【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品
- 奨励賞 数点【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

ハートフルデザイン部門
- 優秀賞 数点【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品
- 奨励賞 数点【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

ソーシャルデザイン部門
- 優秀賞 数点【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品
- 奨励賞 数点【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品

日本の技・文化特別賞【日本ウッドデザイン協会会長賞】 数点
※プロダクツ。建材分野が対象

最終審査にて選出

ウッドデザイン賞(入賞)

ウッドデザイン賞の主な流れ

応募			審査				発表・PR				
応募要項発表	応募登録ID発行	応募作品エントリー	第一次審査(書類審査)	応募者二次審査申請エントリー料振込	エントリー料入金確認	第二次審査(現物等審査)	ウッドデザイン賞発表	最終審査	最優秀賞等発表	最優秀賞等表彰式セミナー・展示	作品DB展示会等でのPR
6月上旬	6月下旬	6月下旬～7月下旬		～8月下旬		9月下旬～10月上旬			11月上旬	12月上旬	

主催団体:一般社団法人日本ウッドデザイン協会

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体(一般社団法人)です。会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

JWDA もっと、木と

名　称　一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
英文名　Japan Wood Design Association(略称:JWDA)
設　立　2021年11月18日
所在地　東京都千代田区大手町1丁目2番1号
Otemachi Oneタワー6階 ワークスタイリング内
会　長　隈 研吾
会　員　201 (企業、団体、自治体等、2026年2月時点)

https://www.jwda.or.jp
「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト
●最新情報を随時公開しています

JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2026

ウッドデザイン賞2026 作品募集!

募集期間

2026年6月22日～7月31日

詳細はこちらへ　https://www.wooddesign.jp/

建築・空間分野

戸建てから中大規模木造建築まで、商業施設・オフィス・学校・子ども園・公共施設から仮設建築物など、幅広いカテゴリの優れた作品が受賞しています。

2025奨励賞【商業施設】
NISHIGAWA TERRACE

2025受賞【オフィス】
EBINAXCITE

2024最優秀賞【幼稚園】
浦河フレンド森のようちえん

2024最優秀賞【集合住宅】
DLT恒久仮設木造住宅

2025最優秀賞【公共施設】
美郷町カヌー艇庫 カヌーパークみさとカヌーレIMAI

2024受賞【学校】
身延町立身延中学校

プロダクツ分野

卓越した技と、木を知り尽くした眼から生まれた家具・日用品・文具・玩具・雑貨からインテリアまで、多彩な作品が選ばれています。異素材からの転換、未利用材や木の成分を活かした作品も数多く応募されています。

2025奨励賞【施設用家具】
HUG ハグチェアー

2025奨励賞【椅子】
HIHI DADA

2025日本の技・文化特別賞【インテリア】
Fat Wood Byobu / 肥松の屏風

2024受賞【食器】
COM-PLATES 深皿タイプ

2024受賞【文房具】
クリプトメリア

2025奨励賞【玩具】
MOKU-Model

2024優秀賞【洗面用品】
木らり 手洗いボウル

技術・建材分野

木造・木質化を支える技術や工法、内外装からエクステリアまで木材の機能や意匠を活かした独自性と新規性のある作品が受賞しています。

2025優秀賞【内装建材】
WOOD FLOOR UNIT 3.2

2025優秀賞【試作品】
ユニゲート／ユニゲートS（ウッドタイプ）
広島県産ヒノキ材によるプロトタイプ

調査・研究分野

木材利用を促す研究成果、木と人の関係を深掘りした知見などが受賞しています。

2025奨励賞【その他の調査・研究】
早生樹等の国産未活用広葉樹材を家具・内装材として利用拡大するための技術開発

コミュニケーション分野

地域での木材利用を促進する産官学民の取組、木育や人材育成の仕組みづくりなど活動やイベント・ワークショップ等が対象。ユニークな取組が数多く受賞しています。

2025優秀賞【キット開発】
楽しみながら森林サイクルを学べる新発想のボードゲーム「森の守り人」

2025優秀賞【施設・スペース】
無印良品 イオンモール橿原 OpenMUJI

2023農林水産大臣賞（連携・協働の仕組み）
林業×福祉連携プロジェクト「森tebaco」

評価スコアのフィードバックがあります

評価は主に「新規性」「意匠性」「ユーザビリティ」「持続可能性」「社会提案性」の5つの項目の視点で行われます（分野ごとに定義が異なります）。応募いただいたすべての作品に5段階での評価スコアでのフィードバックがあります。

世界3大アワード iF DESIGN AWARDと連携しています

世界で最も歴史があり、世界3大アワードのひとつ、ドイツの「iF DESIGN AWARD」と連携協定を締結、ウッドデザイン賞2026を受賞した作品が iF DESIGN AWARD2027にエントリーすると、オンライン・プレセレクションの免除など様々な特典が与えられます。

受賞メリットがたくさんあります

エコプロ2025
（ウッドデザイン賞特設ブース）

WOODコレクション2026
（東京都主催）

大阪・関西万博 Wood Change 2025
（林野庁期間展示）

ウッドデザイン賞の受賞作品は、ウッドデザインマークを使用（有償）いただけるほか、賞状の発行、各種メディアでのPR、展示会での作品紹介など、多くのメリットがあります。

WOODDESIGN EXPERIENCE@福岡